

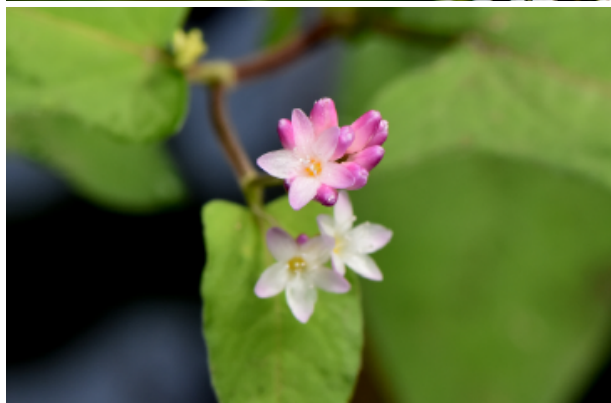
2021 年 8 月号

8 月 15 日（日）発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 299



歩き出せばすぐそこに…

短い夏を謳歌する植物たちが色とりどりの花を咲かせています。
当センターからは周回できる散策コースが設けられていますが、実はそこまで遠くへ歩いて行かなくても、木道入口付近から多種多様な植物があなたを迎えてくれます。写真の花はどれも、センターから数十 m 以内の範囲で撮ったものです。もちろん健脚の方は、奥まで進んでお楽しみください。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【モウセンゴケ】
モウセンゴケ科 毛氈苔
ミズゴケ湿原で日中のみ、
ひっそりと小さな花を咲か
せる食虫植物です。「苔」
という字が入りますがコケ
の仲間ではありません。



【トウヌマゼリ】
セリ科 唐沼芹
セリ科の中ではこの時期、
メインで本種が咲いていま
す。エゾシカによく食べら
れており、今後も注意深く
見守りたい植物です。



【サワギキョウ】
キキョウ科 沢桔梗
釧路湿原の盛夏を代表する
植物です。茎の下から順に
咲く青い花がスゲ類の緑に
映え、たくさんの虫たちも
寄ってきています。



【ミズオトギリ】
オトギリソウ科 水弟切
限られた時間にしか咲かな
い植物で、花を見つけると
嬉しくなります。ハンノキ
林の一角に群落を作ってい
ます。



【トモエソウ】
オトギリソウ科 巴草
ビジターセンターの裏で今
年も大輪の花を咲かせてい
ました。咲いていると目立
ちますが、開花する期間は
短く、はかない花です。



【コムラサキ】
タテハチョウ科
オスは角度によって翅の色
が青く輝きます。本種はあ
まり確認されてきません
でしたが、ひっそりと生息し
ていたのかもしれません。

○表紙の写真 上：ドクゼリ 中右：ホザキシモツケ 中左：ミソソバ 下：エゾナミキ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

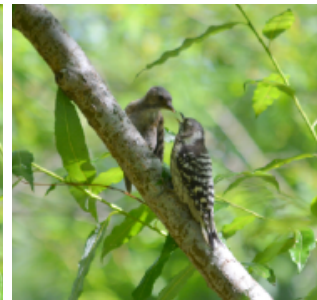
8月に入り、夏鳥の姿も確認できる機会が少なくなってきました。それでも湿原内では、ノビタキやアオジの幼鳥の姿が見られることがあります。また、丘陵地側では留鳥の姿が目立つようになってきました。



【アオジ（幼鳥）】 夏鳥
ホオジロ科 青鷗
旅立ちを控えた幼鳥が木道脇から現れる時があります。「チッ、チッ」という舌打ちのような声がしたら気をつけてみましょう。



【オオアカゲラ（幼鳥）】 留鳥 キツツキ科 大赤啄木鳥
親鳥と行動をともにして枝を突いていました。幼鳥であっても、よく似るアカゲラより体や嘴が少し大きいのがわかります。



【コゲラ（親子）】 留鳥 キツツキ科 小啄木鳥
巣立った幼鳥が「ギー、ギー」と鳴きながら、親鳥の後を追いかけていました。見つけた瞬間は、どちらが幼鳥かわかりませんでしたが、先に進んで餌を与える行動から親子関係がわかりました。親鳥は頭部が普段見たことがないくらいに黒っぽく、随分とやつれた様子だったのが印象的でした。国内最小のキツツキ類です。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（7月15日～8月14日）※和名は五十音順 *外来種

■アカネムグラ■アキカラマツ■アキノナギツカミ■イケマ■イシミカワ■イチゲフウロ■イヌエンジュ■イヌタデ■イヌトウバナ■イワアカバナ■イワノガリヤス■ウシハコベ■ウスベニツメクサ*■ウツボグサ■ウド■ウマノミツバ■エゾイチゴ■エゾイヌゴマ■エゾイラクサ■エゾオオヤマハコベ■エゾシロネ■エゾトリカブト■エゾナミキ■エゾノカワヂシャ■エゾノキツネアザミ■エゾノシモツケソウ■エゾノミツモトソウ*■エゾノヨロイグサ■エゾノレンリソウ■エゾミクリ■エゾムグラ■オオアワガエリ*■オオウバユリ■オオダイコンソウ■オオバコ■オオバセンキュウ■オオバタネツケバナ■オオバナヤエムグラ■オオマルバノホロシ■オトギリソウ■カタバミ■ガマ■カラフトノダイオウ■キオン■キクムグラ■キツネノボタン■キツリフネ■キンミズヒキ■クサヨシ■クサフジ■クサレダマ■クルマバナ■コウゾリナ■コガネギク■ゴキツル■コクワ(サルナシ)■コタヌキモ■コメツブウマゴヤシ*■サギスゲ(実)■サワギキョウ■シオガマギク■シロツメクサ*■シロザ■シロネ■ススキ■スズメノカタビラ■セイヨウタンポポ*■セリ■タカアザミ■タチギボウシ■タニソバ■タヌキモ■チシマアザミ■チシマノガリヤス■チドリケマン■ツメクサ■ツリフネソウ■トウヌマゼリ■ドクゼリ■トモエソウ■ナガボノシロワレモコウ■ナズナ■ネジバナ■ノハラムラサキ*■ハシドイ■ハッカ■ハナタデ■ハルザキヤマガラシ*■ハンゴンソウ■ヒメジョオン*■ヒメナミキ■ヒヨドリバナ■ヒロハハルガオ■フランスギク*■ヘラバヒメジョオン*■ホザキシモツケ■ホソバアカバナ■ホソバイラクサ■ホソバノシバナ■マツヨイセンノウ*■ミカツキグサ■ミズ■ミズオトギリ■ミソガワソウ■ミゾソバ■ミゾホオズキ■ミツバフウロ■ミツモトソウ■ミミコウモリ■ミミナグサ■ムラサキツメクサ*■メマツヨイグサ*■モウセンゴケ■ヤナギタンポポ■ヤネタビラコ*■ヤブジラミ■ヤブマメ■ヤマニガナ■ヤマハギ■ヨブスマソウ■ワタスゲ(実)

○温根内周辺で観察された鳥（7月15日～8月14日）和名は日本鳥類目録第7版の順

■キジバト■アオバト■タンチョウ■クイナ■カッコウ■オオジシギ■トビ■ノスリ■オジロワシ■コゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■モズ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒヨドリ■ウグイス■エナガ■エゾムシクイ■センダイムシクイ■マキノセンニュウ■シマセンニュウ■エゾセンニュウ■コヨシキリ■ゴジュウカラ■キバシリ■クロツグミ■アカハラ■ノゴマ■ノビタキ■コサメビタキ■キビタキ■オオルリ■ニュウナイスズメ■ハクセキレイ■ビンズイ■カワラヒワ■ベニマシコ■イカル■アオジ■オオジュリン

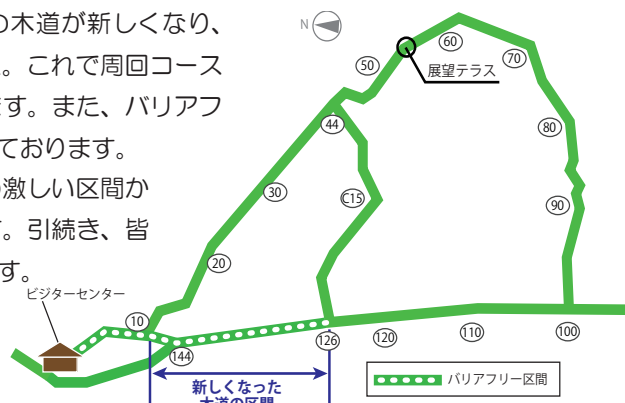
※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

※7月16日～18日に予定されていた「ホタルの週末」は、木道上でヒグマの足跡が目撃されたため中止といたしました。また、8月1日に予定されていた「温根内周辺の外来植物を探そう」は雨天のため中止といたしました。

☆☆☆☆ 新しい木道が通れるようになりました！ ☆☆☆☆

この度、鶴居軌道跡の区間の木道が新しくなり、通行できるようになりました。これで周回コースがひと通りご利用いただけます。また、バリアフリー区間は右図の通りとなっております。温根内木道は、今後も傷みの激しい区間から随時改修していく予定です。引き続き、皆様のご理解をお願いいたします。



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー（9月） ☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 ♪アイヌの自然観～植物編～	6	7 休館日	8	9	10	11
12	13	14 休館日	15	16	17	18 ♪PV スポットガイド
19	20	21 休館日	22	23	24	25
26 ♪ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～	27	28 休館日	29	30	31	

- ♪ 9/5（日）アイヌの自然観～植物編～：10：00～12：00（定員10名、要申込み）
- ♪ 9/26（日）ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～：10：00～12：00（定員10名、要申込み）
- ♪ 9/18（土）PV スポットガイド：9：00～11：00頃 釧路湿原のパークボランティア（PV）の方々が木道上的の見どころのあるスポットでガイドをしてくれます。（申込み不要）

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪秋のキノコ観察会

〔日時〕9月4日（土）10：00～12：00 〔定員〕10名（小学生は保護者同伴）
〔参加費〕無料 〔集合場所〕シラルトロ自然情報館駐車場

～熊鈴を貸出しております～

去る7月15日、木道上でヒグマの足跡が見つかりました。現在、木道は通常どおりご利用いただけます。北海道はヒグマの生息域であることに留意し、複数人で歩いたり、音を鳴らしながら歩くなどして、木道散策をお楽しみください。当センターのカウンターでは熊鈴を無料で貸し出しております。お気軽にお声がけください。

月刊 温根内通信 No.299

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～17：00（11月～3月は16：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料